

スキー大国オーストリアの人々にとって、
トニー・ザイラーはフグスーパースターは、
悲運の王者、カール・シュランツである。
トニーの全盛時代、1957年のアールベルグ
カンダハーレースの滑降で復勝して、18歳の
少年選手は、その時から、スキー強国オース
トリアのエースとして、数多くの栄光を積み
上げることが、何故かオリンピックの金メダル
にけずに入れることができなかった。
何度も目の挑戦となる、1972年札幌では、7

No.

口か、アマ4、アかの激論の末、カーには100

ウよ、て出場を拒否されて、女度目でチウテ

るは万の金×ダルを、非かしてしま、ひ。

「貧乏人ウビ」て、金×ダルのチャンスは分て

欲(い)と言、残して礼帽を去、ひカーには

ウイン空港から市内までを埋めつくして50万

人の人々ウ迎えられ、承(こ)意のスーパースター

とほ、ひ。

No.